

# 株主通信

2019年3月1日▶2019年8月31日



## 顧客支持NO.1の都市型スーパーセンターへの挑戦



株式会社スーパーバリュー  
<http://www.supervalue.jp/>

証券コード:3094

## 株主の皆様へ

To Our Shareholder

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

最近の景気動向は、力強さには欠けるものの緩やかな回復基調を続けておりますが、世界経済には様々なリスクが懸念され、先行き不透明な状況が続いております。また、深刻化する人手不足と人件費をはじめとするコストの増加が、ますます大きな経営課題となる中、10月の消費税増税以降は、消費者の低価格志向・節約志向は一層強まり、当社を取り巻く環境は、非常に厳しい状況が続くものと予想されます。

私ども株式会社スーパーバリューの第2四半期累計期間の業績は非常に厳しい結果となりました。株主の皆様にはご心配をおかけしておりますが、この結果を真摯に受け止め、早期の業績回復に向け全社を挙げて邁進してまいります。

本年度(2020年2月期)の最優先事項として取り組みを進めております“お客様の支持を取り戻す”施策におい

ては、手ごたえを得ておりますので、現在は、それを土台に、売れ筋商品を中心にさらなる価格強化を行い、売上高・客数の一層の回復に注力しております。また、小型加工センターの有効活用や生鮮商品の販売強化による売上総利益率の改善、こだわり商品の導入など利益確保に向けた施策の推進、細部までの再点検による一層の経費節減を進め、利益面においても早期の回復に努めております。

本年度の期末には、業績回復を達成するよう、全従業員が一丸となり強い意志をもって、各種施策を推進してまいります。

株主の皆様におかれましては、これからも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役執行役員社長

岸本 圭司

2019年11月

## 経営理念

### 顧客支持 No.1 店舗の拡大と維持

#### モットー

- お客様第一主義の徹底
- よい商品をより安く
- 顧客満足度の高いサービスの提供

## 企業理念

- 生活に豊かさと利便性をもたらす店舗展開による地域社会への貢献
- コンプライアンスの徹底およびCSR(企業の社会的責任)への取り組み
- ステークホルダー(顧客・株主・取引先・従業員)への利益還元

## 店舗展開 (2019年11月1日現在)

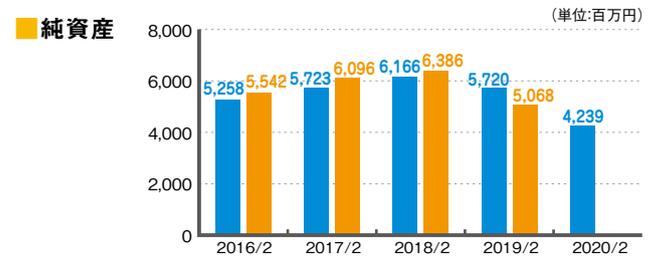
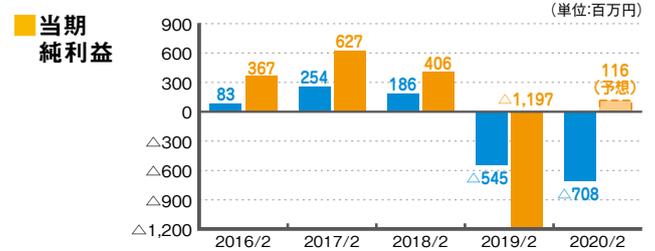
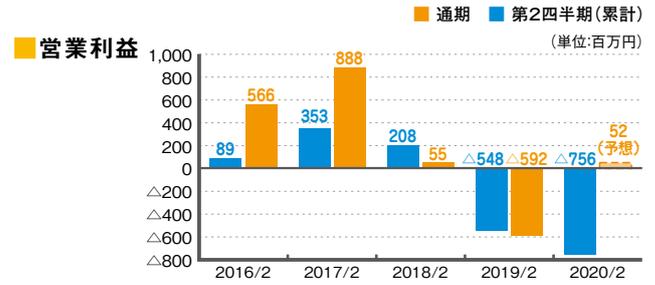
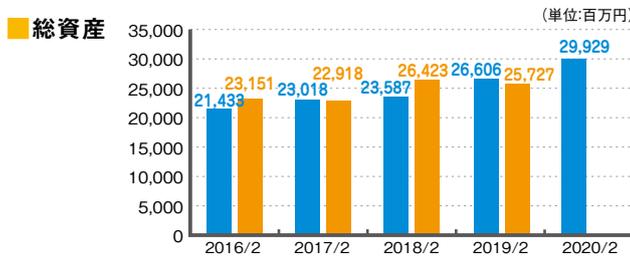
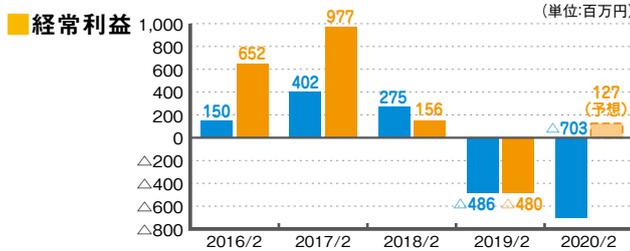
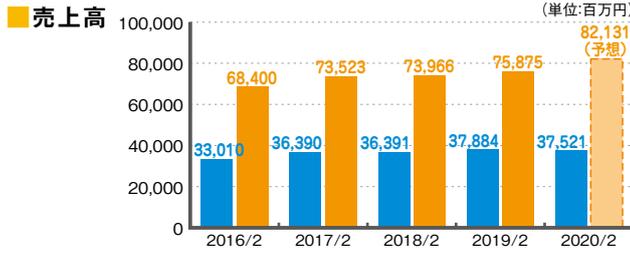
35店舗 ▶ 埼玉県 20店舗 東京都 12店舗  
 千葉県 3店舗



- 都市型スーパーセンター (SM+HC複合店) 10店舗
- 食品スーパー (SM) 24店舗
- 卸売パワーセンター 1店舗

# 決算情報

## Financial Highlights



## ■営業概況

当第2四半期累計期間におきまして、当社では、お客様の支持を取り戻すことを最優先に、「安さ」をアピールする価格設定を徹底し、客数回復に取り組んでまいりました。4月の低温や7月の低温・長雨など天候の影響はありましたが、当第2四半期累計期間における既存店の客数は、前年同期比100.9%と回復の手ごたえは得ております。

売上高については、低価格販売により客単価が前年の水準には届かなかったこと、また3月に入替えを行なった新基幹システムの不具合により、自動発注システムが適切に運用せず、欠品等によるチャンスロスが発生したこと、また天候不順の影響もあり、既存店売上高は前年同期比99.2%となりました。

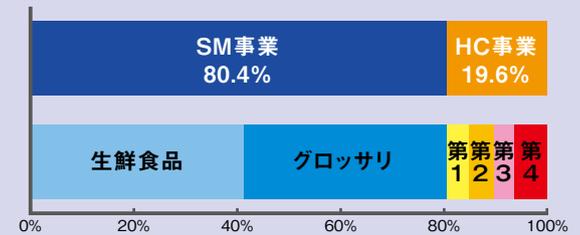
利益面では、低価格販売を推進したことのほか、新基幹システムの不具合により、日々の粗利確認ができず、即時適切な対策が取れずに粗利管理が不十分な状態が続きましたが、6月中旬以降はその不具合も解消し、日々の粗利を確認しながら速やかな対策を実行した結果、売上総利益率は前年同期を0.5ポイント下回る20.7%と第1四半期累計期間からは0.3ポイント回復いたしました。なお、新基幹システムについては、新たに複数の不具合が生じており、随時改修を進めております。

経費面では、継続的な新卒採用等に伴う従業員数の増加及び全体的な賃金の上昇、前期新店2店舗に関わる各種経費の増加、新店の開店一時経費49百万円の発生など増加要因はありましたが、精肉・鮮魚の小型加工センター稼働による生産性の向上や徹底した経費の節減により、販売費及び一般管理費は前年同期比99.4%と抑制することができました。

店舗展開におきましては、2019年7月11日に食品スーパー店舗の世田谷松原店(東京都世田谷区)を新規出店し、当第2四半期会計期間末の店舗数は34店舗となりました。

以上の結果、売上高は375億21百万円(前年同期比1.0%減)、営業損失は7億56百万円(前年同期は営業損失5億48百万円)、経常損失は7億3百万円(前年同期は経常損失4億86百万円)、四半期純損失は7億8百万円(前年同期は四半期純損失5億45百万円)となりました。

## ■品目別売上高構成比



品目	売上高 (単位:百万円)	構成比
生鮮食品 (青果、精肉、鮮魚、惣菜)	15,472	41.2%
グロサリー (加工食品、米、酒、日配品)	14,704	39.2%
<b>SM事業 計</b>	<b>30,176</b>	<b>80.4%</b>
第1グループ (日曜大工用品、園芸用品など)	1,656	4.4%
第2グループ (ペット用品、レジャー用品など)	1,766	4.7%
第3グループ (家電製品、インテリア用品など)	1,436	3.9%
第4グループ (家庭・日用雑貨、文具など)	2,482	6.6%
その他 (切花など)	2	0.0%
<b>HC事業 計</b>	<b>7,345</b>	<b>19.6%</b>
<b>売上高合計</b>	<b>37,521</b>	<b>100.0%</b>

## 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度末 2019年2月28日	当第2四半期 会計期間末 2019年8月31日
<b>資産の部</b>		
流動資産	5,886	9,763
固定資産	19,841	20,165
有形固定資産	15,204	15,450
無形固定資産	452	444
投資その他の資産	4,184	4,271
<b>資産合計</b>	<b>25,727</b>	<b>29,929</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	11,341	16,547
支払手形及び買掛金	5,184	9,096
短期借入金	3,948	4,491
固定負債	9,317	9,142
長期借入金	7,085	6,914
<b>負債合計</b>	<b>20,658</b>	<b>25,690</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	5,059	4,231
資本金	374	374
資本剰余金	282	282
利益剰余金	4,403	3,574
自己株式	△ 0	△ 0
新株予約権	8	8
<b>純資産合計</b>	<b>5,068</b>	<b>4,239</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>25,727</b>	<b>29,929</b>

### 財政状態

資産／現金及び預金の増加(35億1百万円増)、売掛金の増加(1億86百万円増)、商品の増加(2億17百万円増)、新規出店等に係る有形固定資産の増加(2億46百万円増)などにより、前事業年度末に比べ42億2百万円増加し、299億29百万円となりました。

負債／支払手形及び買掛金の増加(39億11百万円増)、借入金の増加(3億72百万円増)などにより、前事業年度末に比べ50億31百万円増加し、256億90百万円となりました。

純資産／四半期純損失7億8百万円、第23期期末配当金の支払い1億20百万円などにより、前事業年度末に比べ8億28百万円減少し、42億39百万円となりました。

## 損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 2018年3月1日～ 2018年8月31日	当第2四半期累計期間 2019年3月1日～ 2019年8月31日
売上高	37,884	37,521
売上原価	29,853	29,754
売上総利益	8,031	7,767
営業収入	172	179
営業総利益	8,203	7,946
販売費及び一般管理費	8,752	8,703
営業損失(△)	△ 548	△ 756
営業外収益	104	94
営業外費用	42	41
経常損失(△)	△ 486	△ 703
税引前四半期純損失(△)	△ 486	△ 703
法人税、住民税及び事業税	44	5
法人税等調整額	15	0
四半期純損失(△)	△ 545	△ 708

## キャッシュ・フロー 計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 2018年3月1日～ 2018年8月31日	当第2四半期累計期間 2019年3月1日～ 2019年8月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	546	4,045
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 434	△ 579
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 201	34
現金及び現金同等物の増減額	△ 89	3,501
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,086	4,650

### キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純損失7億3百万円、減価償却費4億91百万円、仕入債務の増加額39億11百万円などにより40億45百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、新規設備投資等に伴う有形固定資産の取得及び差入保証金の差入5億78百万円などにより5億79百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の純増額3億72百万円、リース債務の返済による支出額2億17百万円などにより34百万円の収入となりました。

これらの結果、当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、46億50百万円となりました。

## トピックス

### Topics

#### ■新店2店舗がオープンしました!

##### SuperValue 世田谷松原店

住 所：東京都世田谷区松原2-35-15  
T E L：03-6304-7352(代)  
営業時間：10：00～21：00  
開店日：2019年7月11日  
店舗形態：食品スーパー(SM)



##### SuperValue 松戸五香店

住 所：千葉県松戸市五香8-44-6「プラッツ五香」内(1F・B1F)  
T E L：047-703-7561(代)  
営業時間：10：00～21：00  
開店日：2019年9月4日  
店舗形態：都市型スーパーセンター(SM+HC複合店)



# 会社情報(2019年11月1日現在)

## Corporate Data

### ■会社概要

商号	株式会社スーパーバリュー
本社	〒362-0034 埼玉県上尾市愛宕三丁目1番40号 TEL: 048-778-3222(代) FAX: 048-778-3324
設立	1996年3月18日
創業	1996年7月21日
資本金	3億7,435万円
主たる事業	食品スーパーとホームセンターを併設した複合型小売店舗及び、食品スーパー単独の小売店舗の経営
従業員数	正社員: 483名 契約・嘱託社員、パート及びアルバイト: 2,230名(8時間換算) ※2019年8月31日現在
主要取引銀行	三菱UFJ銀行／三井住友銀行／武蔵野銀行／ 埼玉りそな銀行／みずほ銀行／群馬銀行／ 足利銀行／商工中金

### ■役員

代表取締役 執行役員 会長	岸本七朗
代表取締役 執行役員 社長	岸本圭司
常務取締役 執行役員	中谷圭一
取締役 執行役員	鈴木和弥
取締役	飯野忠行
常勤監査役	小森谷繁行
監査役	間宮俊幸
監査役	川畑博士
監査役	持田良夫

## 株式関連情報(2019年8月31日現在)

### Stock Information

#### ■株式の状況

発行可能株式総数	21,600,000株
発行済株式総数	6,334,200株
株主数	1,230名

#### ■大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社ライト経営	2,119,800	33.47
有限会社ドクターホールディングス	1,125,000	17.76
川畑 博士	945,000	14.92
スーパーバリュー従業員持株会	441,790	6.98
個人株主	188,700	2.98
川畑 昭子	164,100	2.59
株式会社ジャパンミート	60,600	0.96
楽天証券株式会社	54,400	0.86
伊藤 昭	52,000	0.82
田幡 徹夫	44,400	0.70

#### ■株主の皆様への配当金について

当社は、将来の事業展望と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様に対して適正かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。

当期(2020年2月期)の配当につきましては、2019年4月12日に発表いたしました「2019年2月期 決算短信」に記載いたしましたとおり、期末に1株当たり19円の配当を行う予定としております。

	1株当たり 配当額	配当性向	
2016年2月期	35円	20.1%	
2017年2月期	55円	18.5%	*記念配当10円含む
◆株式分割(1株→3株):2017年3月1日◆			
2018年2月期	19円	29.6%	
2019年2月期	19円	—	
2020年2月期	19円	103.9%	(予想)

### 株主メモ

決算期	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定株主総会	毎年5月開催
株主配当金	毎年2月末日の株主名簿に記録された株主様又は登録質権者にお支払いいたします。
中間配当金	実施する場合には、毎年8月31日の株主名簿に記録された株主様又は登録質権者にお支払いいたします。
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
事務取扱場所	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎0120-232-711 (通話料無料)
ホームページURL	https://www.tr.mufg.jp/daikou/
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告の方法により行います (URL: http://www.supervalue.jp/ir/)。 ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)
証券コード	3094

#### 【株式に関する住所変更等の

#### お届出及びご照会について】

証券会社の口座をご利用されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、三菱UFJ信託銀行ではお手続きができませんので、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社の口座をご利用されていない株主様は、左記の電話照会先までご連絡ください。

#### ▶IRサイトのご案内

当社ホームページ内の「企業情報」に、当社の最新IR情報を掲載しております。ぜひご活用ください。

ホームページURL <http://www.supervalue.jp/>

#### ◆お問い合わせは、下記まで◆

#### 株式会社スーパーバリュー

〒362-0034 埼玉県上尾市愛宕三丁目1番40号  
バリュープラザ上尾愛宕店2階  
TEL: 048-778-3222(代) E-mail: ir@supervalue.co.jp